

# 2013年3月期第2四半期 決算報告

---



2012年11月29日  
株式会社昭文社  
証券コード:9475

# 資料の内容

1. 2013年3月期 第2四半期 連結決算概要 …… 3
2. 2013年3月期 通期業績の見通し ……………15
3. 補足資料 ……………18



【本資料の内容についてのお問い合わせ先】  
株式会社昭文社 取締役 経営管理本部長 大野真哉  
電話 03(3556)8171

# 1. 2013年3月期 第2四半期 連結決算概要

---



【記載数値について】

表示単位未満は切り捨てています。

%表示は小数第1位未満を四捨五入しています。

# 第2四半期累計(上期) 連結決算概要

(百万円)

	2012年3月期 上期実績	2013年3月期 上期実績	増減額	増減率	2013年3月期 期初予想	増減額
売上高	7,497	6,694	△802	△10.7%	7,400	△705
売上総利益 (売上高比、以下同)	2,682 (35.8%)	1,854 (27.7%)	△828	△30.9%	-	-
販売費及び一般管理費	2,143 (28.6%)	2,223 (33.2%)	79	3.7%	-	-
営業利益または営業損失	538 (7.2%)	△368 (△5.5%)	△907	-	30 (0.4%)	△398
経常利益または経常損失	542 (7.2%)	△333 (△5.0%)	△875	-	20 (0.3%)	△353
四半期純利益または 四半期純損失	522 (7.0%)	△432 (△6.5%)	△954	-	△80 (△1.1%)	△352
1株当たり四半期純利益金額または 1株当たり四半期純損失金額(円)	31.41	△26.00	△57.41	-	△4.81	△21.19

電子事業では当初想定どおりの実績を確保したものの、出版事業における市販出版物の売上減少・返品増加が主に影響し減収減益。

# セグメントの説明

当社グループのセグメントは、デジタルデータベースの企画・制作・販売及びそれらを活用したサービスを提供する「電子事業」、ならびに独自開発による地図データ・ガイドデータを中核とし、それを活用した地図・雑誌・ガイドブックの企画・制作及び出版販売を行う「出版事業」の二つの事業によって構成されています。

## 電子事業

ナビゲーション事業  
GIS事業 ほか



## 出版事業

市販出版物  
特別注文品  
広告収入



### 【参考】

2012年3月期 通期  
セグメント別売上高構成比

### 【イメージ】

2012年3月期 通期  
分類別売上高構成比



# セグメント別業績

(百万円)

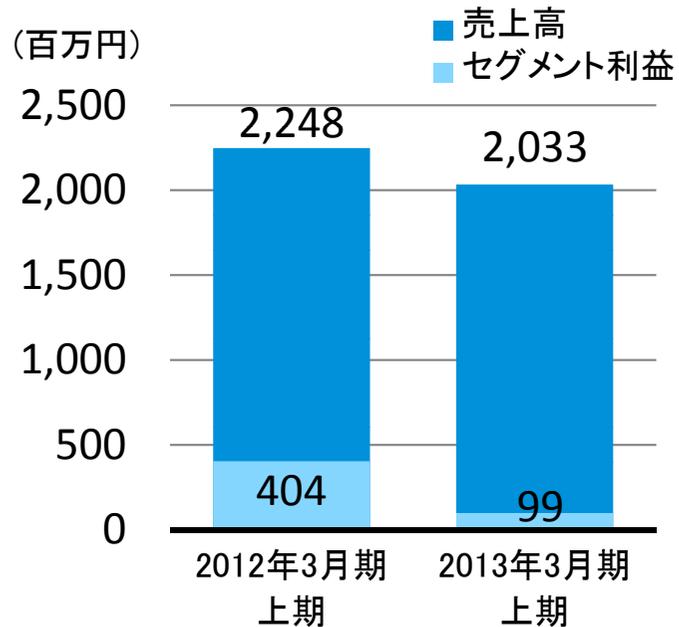
	2012年3月期 上期実績	2013年3月期 上期実績	増減額	増減率
売上高				
電子事業	2,248	2,033	△215	△9.6%
出版事業	5,285	4,770	△515	△9.8%
売上高合計	7,534	6,803	△730	△9.7%
セグメント利益				
電子事業	404	99	△305	△75.4%
出版事業	792	234	△557	△70.4%
消去及び全社	△658	△703	△44	-
営業利益	538	△368	△907	-

※各セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

両セグメントで売上高、セグメント利益ともに減収減益。

# 電子事業 業績

売上高、セグメント利益の推移



※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

## 上期概況

- iPhone用本格カーナビゲーションアプリ『マップルナビS』提供開始。販売開始から約2週間で10,000ダウンロード突破。
- カーナビゲーション用ソフトウェア『マップルナビ4』が大手メーカーで採用



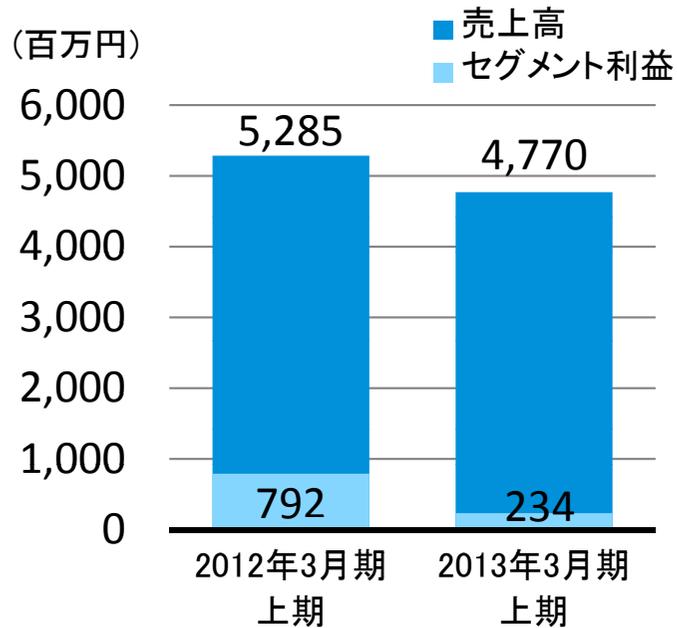
iPhone 用カーナビゲーションアプリ『マップルナビS』

● PND向けアプリケーションソフト『マップルナビ』の売上は前事業年度に続き堅調に推移したものの、スマートフォン用アプリケーションの売上が伸び悩むとともに、コンテンツ提供の大型案件が獲得できなかったことなどによって、売上高は前年同期比2億15百万円(△9.6%)の減少。

● メンテナンス作業の前倒しの実施によるメンテナンス費用の負担増とともに、販売費の増加もあり、セグメント利益は前年同期と比べ3億5百万円(△75.4%)の減少。減収減益に。

# 出版事業 業績

## 売上高、セグメント利益の推移



※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

## 上期概況

- 新刊海外旅行ガイドブック『トラベルデイズ』12点出版。デジタル付録『海外版マップルリンク』の評価も上々。
- 『まっふるマガジン東京駅』や東京スカイツリー®関連本など、話題スポットのガイドブックを出版。



新刊ガイド『トラベルデイズ』とデジタル付録『海外版マップルリンク』の画面

- 新刊海外ガイドブック『トラベルデイズ』はデジタル付録『海外版マップルリンク』の評価も高く、売れ行きは好調に推移した一方で、地図商品の売上が大幅に減少するとともに返品も増加。特別注文品においても前期末の受注残の減少が影響し、売上高は前年同期比5億15百万円(△9.8%)の減少。
- 新刊の出版による原価率の上昇やメンテナンス費用の増加などがあり、セグメント利益は前年同期比5億57百万円(△70.4%)の減少となったが、黒字は確保。

# 分類別 売上高

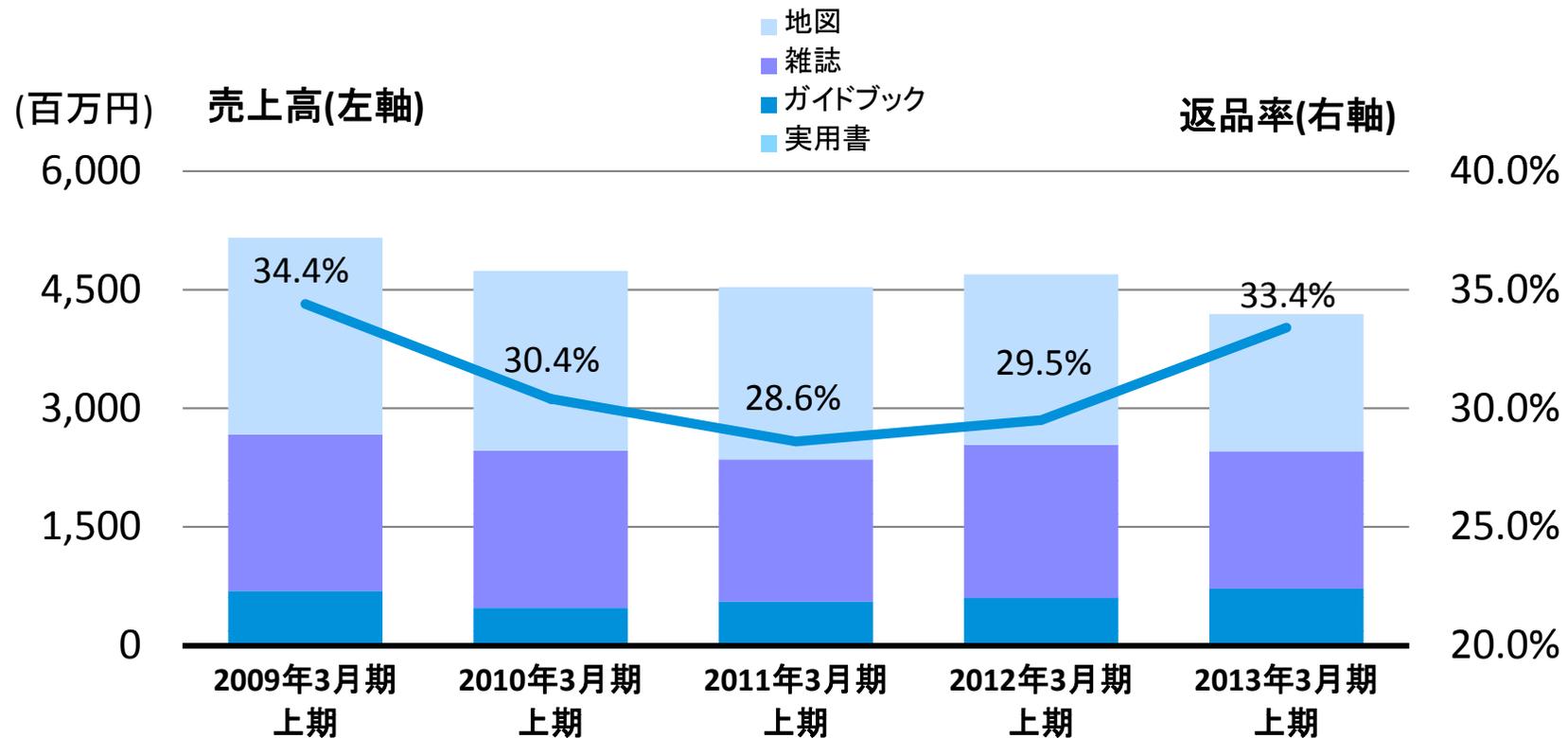
(百万円)

	2012年3月期 上期		2013年3月期 上期		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	2,188	29.2%	1,901	28.4%	△286	△13.1%
手数料収入	23	0.3%	23	0.4%	0	1.1%
市販出版物合計	4,696	62.6%	4,193	62.6%	△502	△10.7%
地図	2,156	28.8%	1,735	25.9%	△421	△19.5%
雑誌	1,936	25.8%	1,739	26.0%	△196	△10.2%
ガイドブック	591	7.9%	715	10.7%	124	21.0%
実用書	12	0.2%	3	0.0%	△9	△74.2%
特別注作品	344	4.6%	271	4.1%	△73	△21.2%
広告収入	244	3.3%	303	4.5%	59	24.4%
合計	7,497	100.0%	6,694	100.0%	△802	△10.7%

※セグメント間の取引は相殺消去しています。

- ガイドブック: 新刊『トラベルデイズ』が順調な滑り出しとなり前年同期比1億24百万円増。
- 広告収入: タイアップ型のガイドブックが好調。
- 地図: 需要低迷で大幅に悪化。

# 市販出版物の売上高及び返品率の推移



	2009年3月期 上期	2010年3月期 上期	2011年3月期 上期	2012年3月期 上期	2013年3月期 上期
地図	2,490	2,276	2,182	2,156	1,735
雑誌	1,978	1,988	1,795	1,936	1,739
ガイドブック	670	475	533	591	715
実用書	20	△2	24	12	3
市販出版物合計	5,159	4,738	4,534	4,696	4,193
返品率	34.4%	30.4%	28.6%	29.5%	33.4%

上期ベースの返品率は2011年3月期(前々期)を境に上昇傾向。

# 販管費、設備投資額及び償却費の状況

(百万円)

	2012年3月期 上期		2013年3月期 上期		増減額	増減率
	実績	売上高比	実績	売上高比		
売上高	7,497	100.0%	6,694	100.0%	△802	△10.7%
販管費合計	2,143	28.6%	2,223	33.2%	79	3.7%
販売促進費	63	0.8%	86	1.3%	22	35.6%
広告宣伝費	72	1.0%	177	2.7%	105	146.1%
従業員給与・賞与	704	9.4%	710	10.6%	5	0.8%
賞与引当金繰入額	207	2.8%	193	2.9%	△13	△6.5%
減価償却費	81	1.1%	75	1.1%	△6	△7.8%
研究開発費	71	1.0%	93	1.4%	21	29.4%
その他	942	12.6%	887	13.3%	△55	△5.9%
設備投資額合計	253	3.4%	341	5.1%	87	34.6%
有形固定資産	45	0.6%	71	1.1%	25	56.2%
無形固定資産	208	2.8%	270	4.0%	62	29.9%
償却費合計	619	8.3%	632	9.4%	12	2.0%
有形固定資産	132	1.8%	125	1.9%	△6	△5.2%
無形固定資産	487	6.5%	506	7.6%	19	4.0%

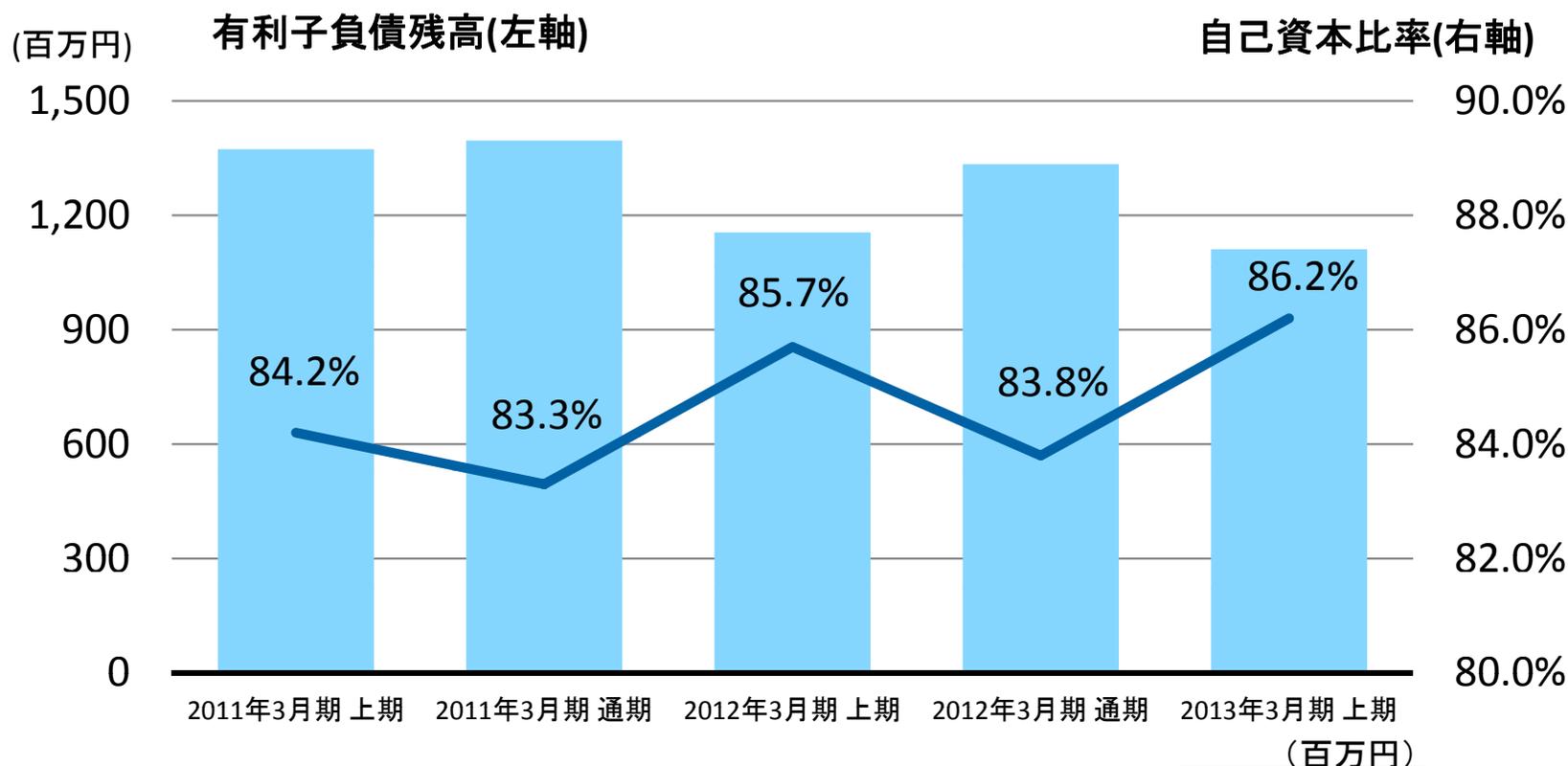
- 売上高販管費比率は前年同期比4.6ポイント増
  - 広告宣伝費：前期に引き続き、プロモーション費用が増加
  - 研究開発費：スマートフォン用アプリケーション開発のための費用が増加
- 設備投資額(無形固定資産)：主にソフトウェアに対する投資が増加

# 連結貸借対照表 (概要)

(百万円)

	2012年3月期 3月末		2013年3月期 9月末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	33,981	100.0%	32,029	100.0%	△1,952	
流動資産	16,070	47.3%	14,328	44.7%	△1,742	前期末に出版した商品の売上債権・たな卸資産の減少など、季節的変動によるもの
(うち、たな卸資産)	2,346	6.9%	2,054	6.4%	△292	
固定資産	17,910	52.7%	17,701	55.3%	△209	有形固定資産は償却の進行、無形固定資産はデータベースの減少
(うち、データベース)	5,006	14.7%	4,745	14.8%	△261	投資額の減少、償却の進行
負債合計	5,515	16.2%	4,423	13.8%	△1,091	
流動負債	4,488	81.4%	3,335	75.4%	△1,153	支払手形及び買掛金、短期借入金の減少 △720
固定負債	1,026	18.6%	1,088	24.6%	61	退職給付制度における前払年金費用の計上による繰延税金負債の増加 +85
純資産合計	28,466	83.8%	27,606	86.2%	△860	
株主資本	28,266	99.3%	27,510	99.7%	△756	四半期純損失の計上、剰余金の配当による利益剰余金の減少
その他の包括利益累計額	199	0.7%	95	0.3%	△103	その他有価証券評価差額金の減少 △97
負債・純資産合計	33,981	100.0%	32,029	100.0%	△1,952	

# 有利子負債残高と自己資本比率の推移



	2011年3月期 上期	2011年3月期 通期	2012年3月期 上期	2012年3月期 通期	2013年3月期 上期
有利子負債残高(百万円)	1,373	1,396	1,155	1,334	1,111
自己資本比率	84.2%	83.3%	85.7%	83.8%	86.2%

負債の圧縮に伴い、自己資本比率は前期末から2.4ポイント改善。

# 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(百万円)

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

(百万円)



## 投資活動によるキャッシュ・フロー

2009/3 上期 2010/3 上期 2011/3 上期 2012/3 上期 2013/3 上期 (百万円)



## 財務活動によるキャッシュ・フロー

2009/3 上期 2010/3 上期 2011/3 上期 2012/3 上期 2013/3 上期 (百万円)



	2012年3月期 上期	2013年3月期 上期	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	1,656	412	Δ1,244	税金等調整前四半期純利益の減少 Δ857 たな卸資産の減少額の減少 Δ306
投資活動による キャッシュ・フロー	Δ233	Δ361	Δ128	有形・無形固定資産の取得の増加 Δ127
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ573	Δ554	18	
現金及び 現金同等物の 増減額(Δは減少)	849	Δ504	Δ1,353	
現金及び 現金同等物の 四半期末残高	8,724	8,158	Δ565	

現金及び現金同等物は前期末比で5億4百万円減。

## 2. 2013年3月期 通期業績の見通し

---



# 2013年3月期 通期業績の見通し

(百万円)

	2012年3月期 実績	2013年3月期 修正後見通し	増減額	増減率	2013年3月期 期初予想 <small>※期初予想:2012年5月15日発表</small>	増減額
売上高	15,586	15,380	△206	△1.3%	15,790	△410
営業利益 (売上高比、以下同)	1,141 (7.3%)	610 (4.0%)	△531	△46.6%	760 (4.8%)	△150
経常利益	1,104 (7.1%)	670 (4.4%)	△434	△39.3%	760 (4.8%)	△90
当期純利益	806 (5.2%)	400 (2.6%)	△406	△50.4%	500 (3.2%)	△100
1株当たり当期純利益(円)	48.52	24.05	△24.47	△50.4%	30.07	△6.02
設備投資額合計	678	830	151	22.4%	820	10
有形固定資産	136	130	△6	△4.6%	150	△20
無形固定資産	541	700	158	29.2%	670	30
償却費合計	1,286	1,310	23	1.9%	1,340	△30
有形固定資産	275	250	△25	△9.2%	257	△7
無形固定資産	1,010	1,060	49	4.9%	1,083	△23
研究開発費	161	180	18	11.7%	160	20

上期の業績結果を受けて、2012年10月30日に業績予想の修正を発表。下期レベルの業績は期初予想を上回る見込みで、通期の各利益は黒字転換に。

# 分類別売上高 見通し

(百万円)

	2012年3月期		2013年3月期 見通し		増減額	増減率
	実績	構成比	実績	構成比		
電子売上	5,016	32.2%	5,430	35.3%	413	8.3%
手数料収入	39	0.3%	45	0.3%	5	12.7%
市販出版物合計	8,983	57.6%	8,330	54.2%	△653	△7.3%
地図	4,180	26.8%	3,610	23.5%	△570	△13.6%
雑誌	3,554	22.8%	3,370	21.9%	△184	△5.2%
ガイドブック	1,219	7.8%	1,345	8.7%	125	10.3%
実用書	29	0.2%	5	0.0%	△24	△83.1%
特別注作品	888	5.7%	845	5.5%	△43	△4.9%
広告収入	657	4.2%	730	4.7%	72	11.0%
合計	15,586	100.0%	15,380	100.0%	△206	△1.3%

※セグメント間の取引は相殺消去しています。

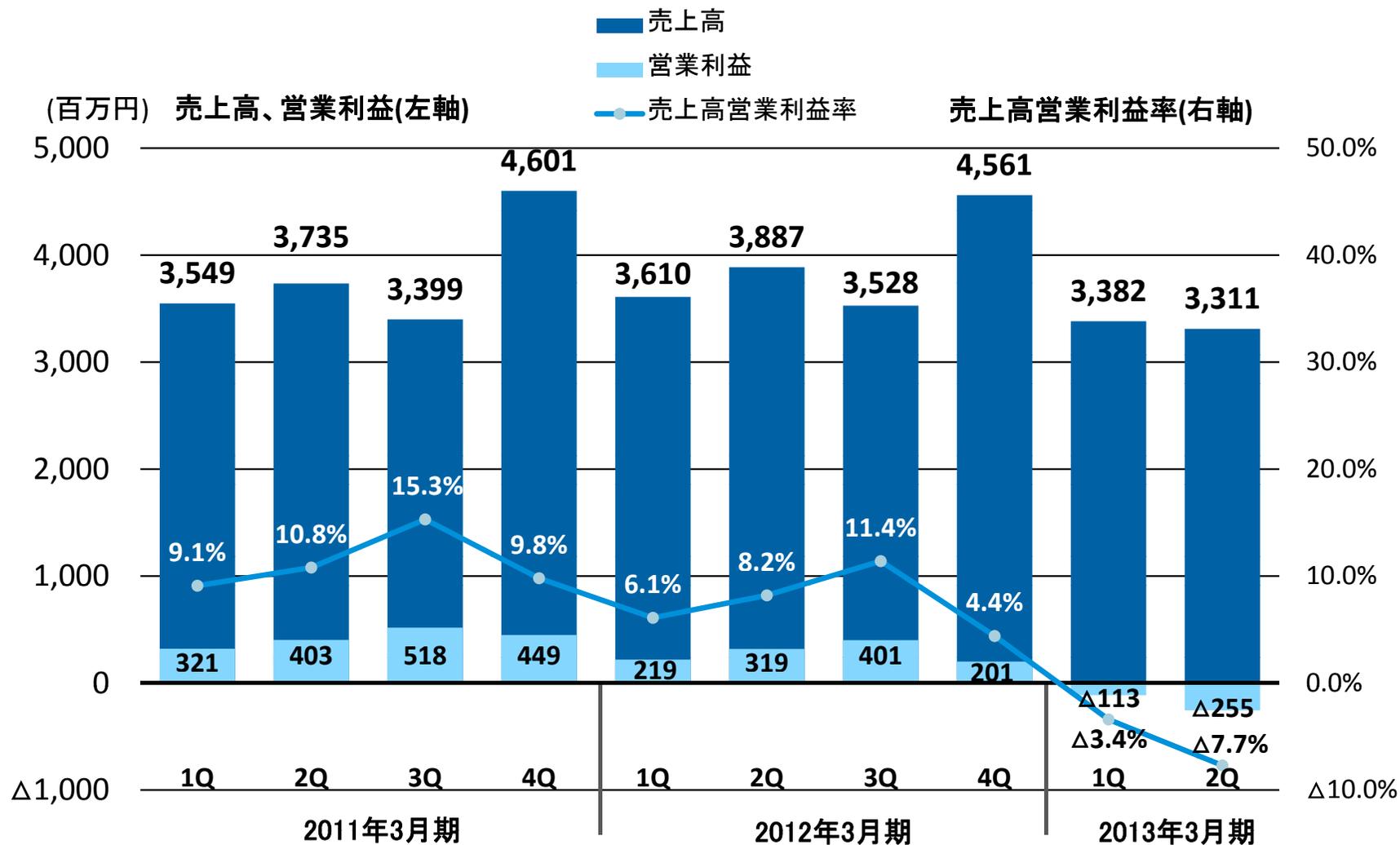
- 電子売上：受注が好調に推移し、前期比4億円増の見込み。
- ガイドブック：新刊商品の投入もあり前期比増の見込み。
- 地図：出版計画の見直しを図り、減収幅縮小へ。

# 3. 補足資料

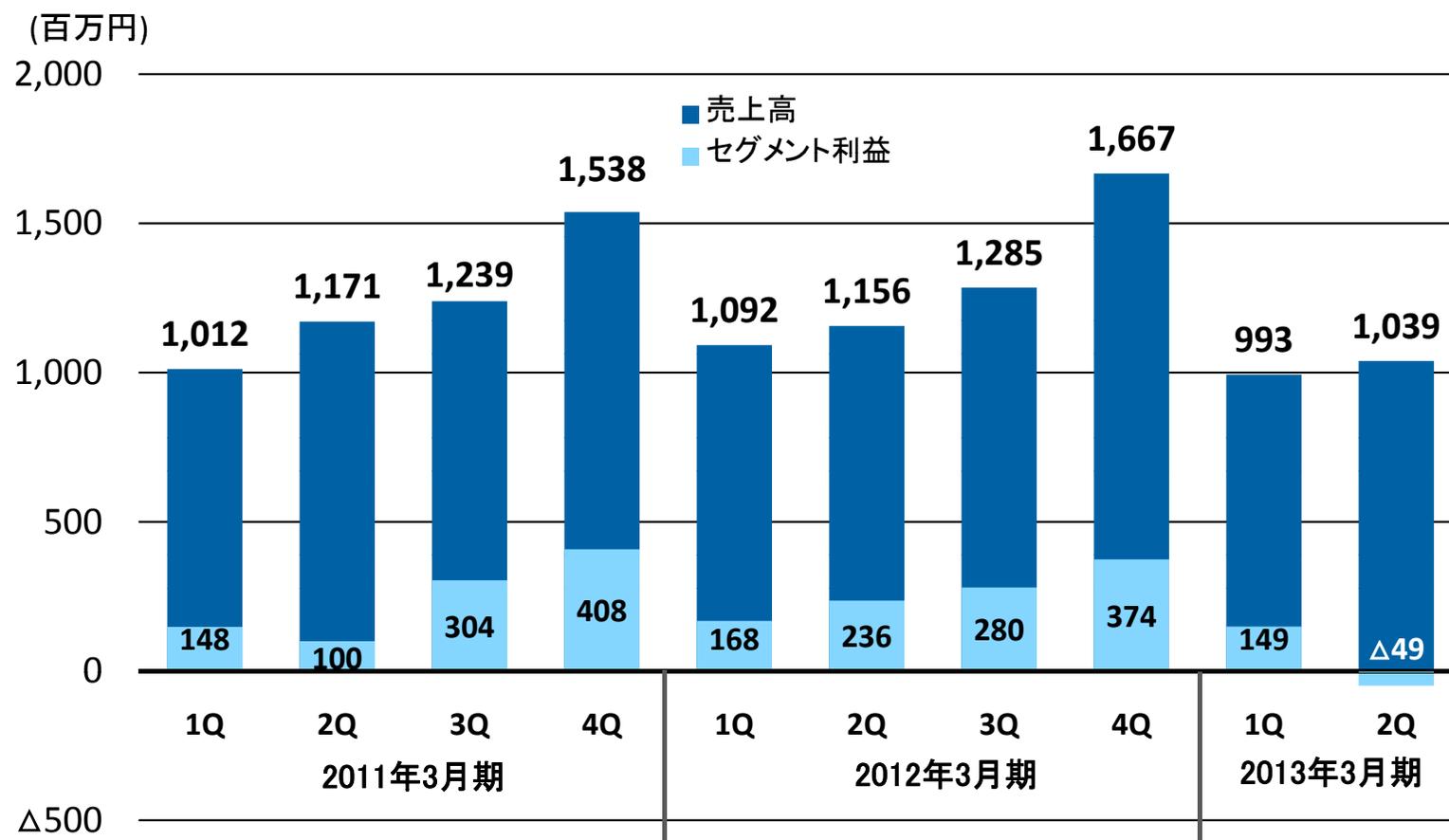
---



# 売上高、営業利益(四半期推移)

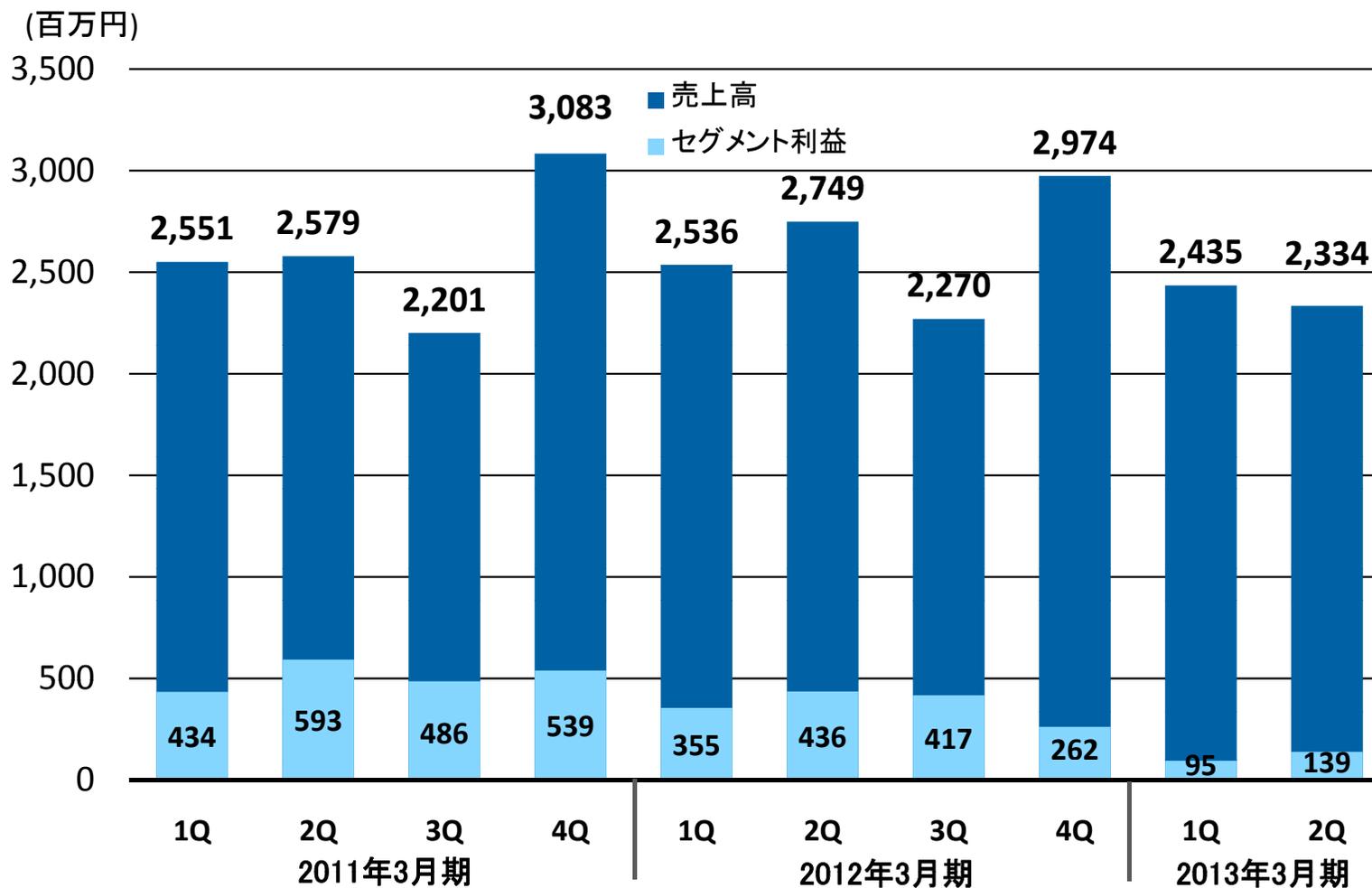


# 電子事業業績(四半期推移)



※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

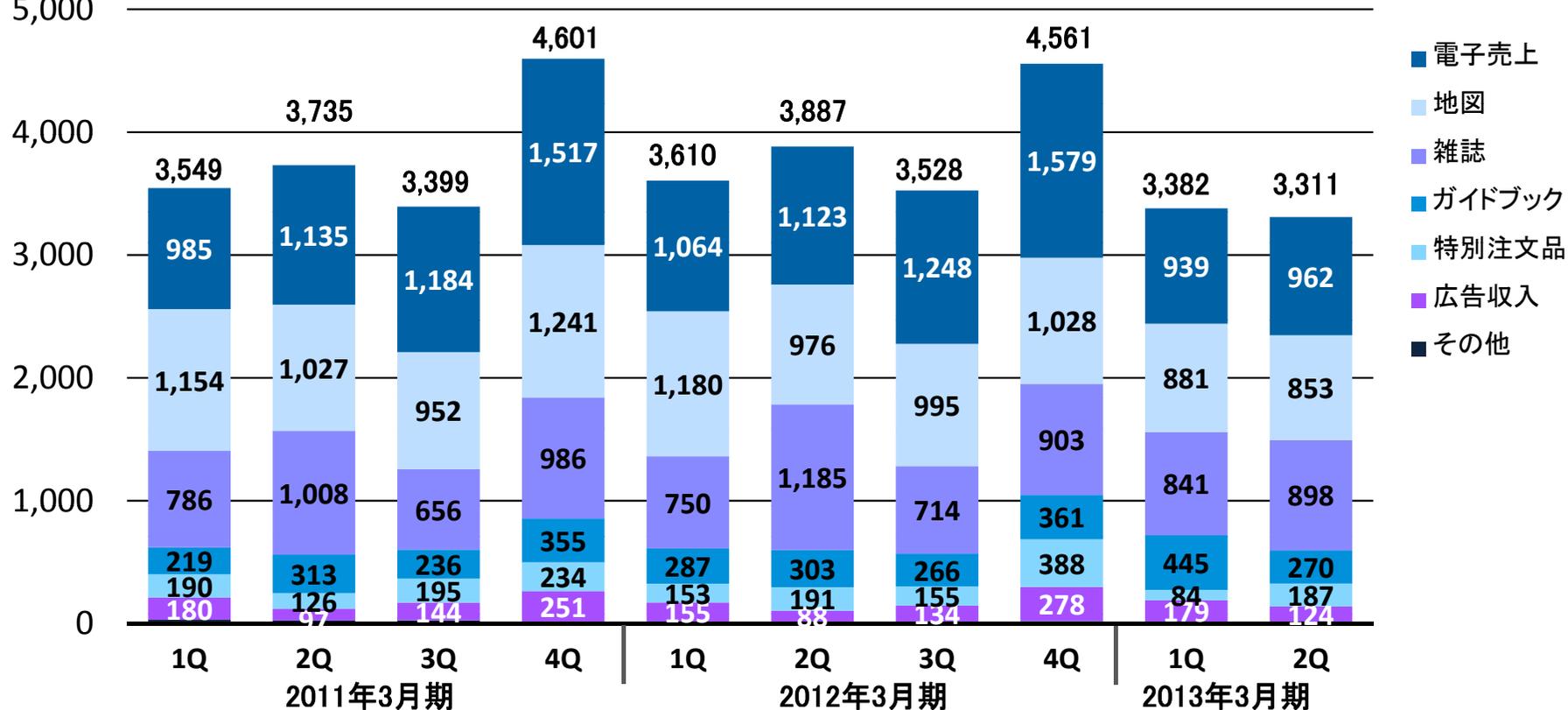
# 出版事業業績(四半期推移)



※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含めています。

# 分類別売上高(四半期推移)

(百万円)  
5,000

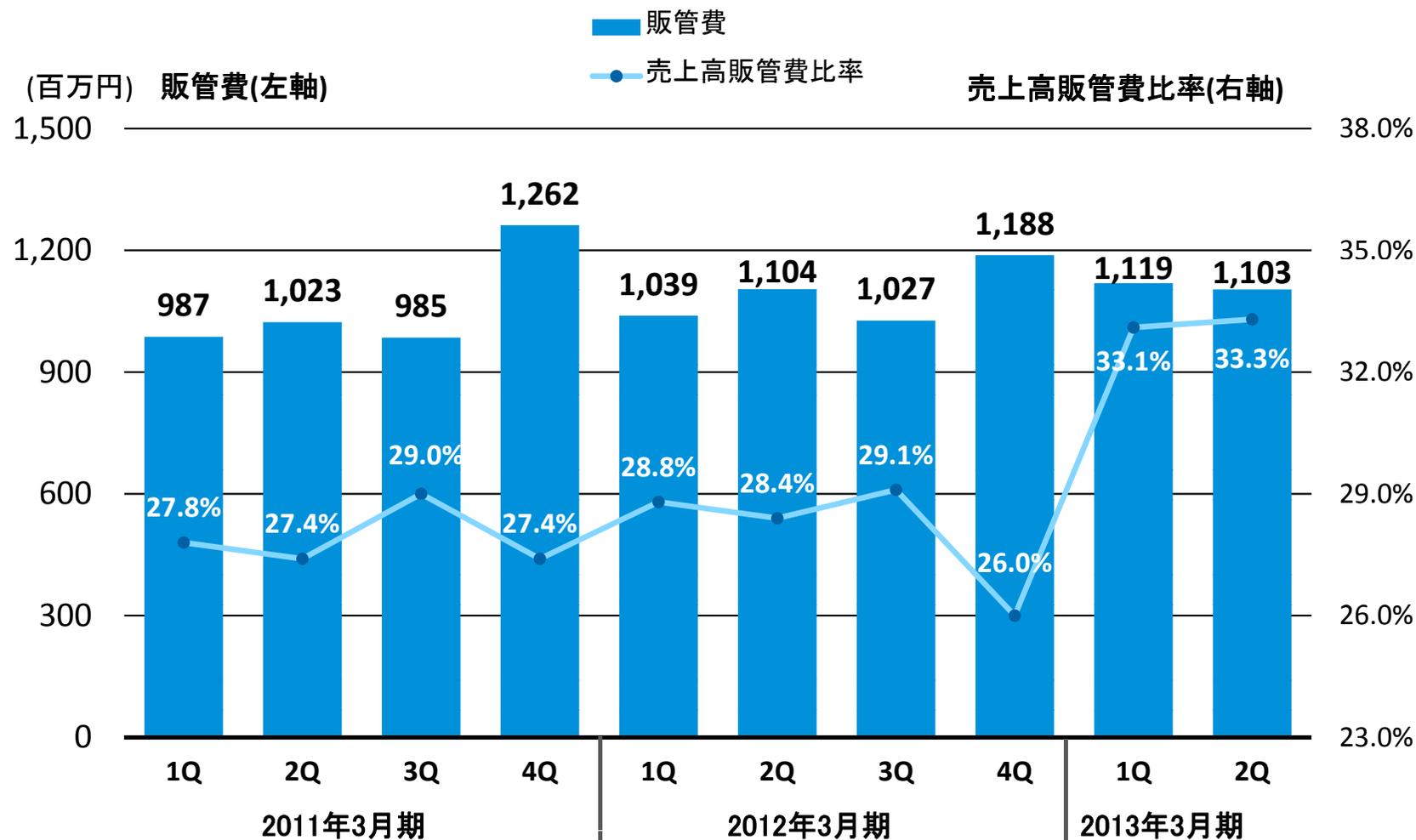


※セグメント間の取引は相殺消去しています。

(百万円)

	2011年3月期 1Q	2011年3月期 2Q	2011年3月期 3Q	2011年3月期 4Q	2012年3月期 1Q	2012年3月期 2Q	2012年3月期 3Q	2012年3月期 4Q	2013年3月期 1Q	2013年3月期 2Q
電子売上	985	1,135	1,184	1,517	1,064	1,123	1,248	1,579	939	962
地図	1,154	1,027	952	1,241	1,180	976	995	1,028	881	853
雑誌	786	1,008	656	986	750	1,185	714	903	841	898
ガイドブック	219	313	236	355	287	303	266	361	445	270
特別注文品	190	126	195	234	153	191	155	388	84	187
広告収入	180	97	144	251	155	88	134	278	179	124
その他	31	25	27	14	17	17	13	20	11	15
合計	3,549	3,735	3,399	4,601	3,610	3,887	3,528	4,561	3,382	3,311

# 販管費(四半期推移)



# 注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられませんようお願いいたします。